

優秀賞 低学年の部

ばあばとたからのしま

きらきらとダイヤモンドみたいにひかるうみ。むしやとりのこえがする、みどりのやま。たからばこみたいなしまに、わたしのばあばはすんでいます。

こしきじまは、わたしのうちからとおくはなれていきます。ばあばにあいにくには、ふねでかえります。ふねからみえるうみは、すきとおつていて、すごくきれいです。ふねをおりと、ばあばが、きらきらしたえがおでまつていてくれます。

ばあばは、しまでひとりでくらしています。おしゃべりがだいすきで、おもしろいことをしゃべります。わたしがまねをしてはなすと

「あよあよ。」
と大きなこえでわらいます。わたしは、そのわらいこえがだいすきです。

ばあばは、うみでかいをとったり、はたけでやさいをつくつた

鹿児島県

鹿児島市立原良小学校一年

野口真凜

りもします。ばあばのやさいは、さいこうで、とろけます。

「ばあばは、ひとりでさみしくもないの。」ときいたら、

「まりんちゃんが、あそびにきてくれることが、ばあばのいきがいなんだよ。」といっていました。

ときどきしか、あえないけれど、ばあばにあえるときは、いっぱいいいばい、おはなしをしたいとおもいます。しまのことばも、たくさんならいたいです。そして、ばあばにきかせてあげたいです。大わらうするばあばのかおをみるこ

とがだいすきだからです。

あと十かいねたら、こしきじまにいきます。みなとできつとにこにこわらつて、ばあばがまつていてくれます。わたしのむねも、ときどき、わくわくふくらんでいます。

「だいすきなばあば、いつもありがとう。もうすぐいくから、まつてね。」

とおくにいても、いつもばあばのことわすれないよ。